

全学モジュール科目 オリエンテーション

教養教育とは？

全学モジュール科目で何を学ぶか？

教学担当理事
松坂誠應

今日の話の概要

- ① 教養教育とは？
- ② 教養教育で学ぶこと
- ③ 教養教育と全学モジュール科目
- ④ 全学モジュール科目で学ぶこと



2020年東京オリンピック招致



骨肉腫のため切断



2020年東京オリンピック招致



2020年東京オリンピック招致



オリンピック招致成功のカギ

プレゼンテーション (表現)

企画

学習

みんなで
関与



原因を
考える

成功事例
から学ぶ

みんなで
関わる

2008年招致失敗

考える力
関わる力

学ぶ力
表現する力

病院でのカンファレンス



考える力 学ぶ力
関わる力 表現する力

企業での取り組み

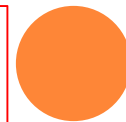
他社への売り込み

社内での検討

課内での開発



考える力 学ぶ力
関わる力 表現する力



宇宙飛行士の訓練



サバイバル訓練

考える力
学ぶ力
関わる力
表現する力



若田さん

宇宙飛行士（中央）が足に怪我を負った設定

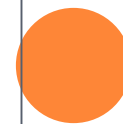
基盤教育で教育すべき力

- 自ら考える力
- 学ぶ力
- 関わる力
- 表現する力



長崎大学の全学共有学士像

- 研究者や専門職業人としての基盤的知識を有する
- 自ら学び、考え、主張し、行動変革する素養を有する
- 環境や多様性の意義が認識できる
- 地球と地域社会及び将来世代に貢献する志を有する



教養教育で育成するもの

○能力

- ものごとの本質を理解するための基本的な学習能力
- 自主的に考え、発信する能力
- 日本語及び英語によるコミュニケーション能力

○態度

- 学問を尊敬する態度
- 学びを継続し自らを高め変革しようとする態度
- 多様性を認め、相互に啓発し合う態度

教養教育についての理解

これまでの教養教育

- 幅広い一般教養（知識）の提供
（人文科学、社会科学、自然科学など）

新しい教養教育

- 基盤能力の向上

考える力 学ぶ力 関わる力 表現する力

モジュールとは？

利用者に合わせて
部品交換が可能

モジュール型車イス

標準型車イス



モジュールとは？

➤ 個重視の観点から、学生の興

味/関心を重視して編成され

たカリキュラム



モジュール科目

- 一つのテーマのもとに、社会から要求されている諸能力を育成するために集めた科目群
- 全学モジュール科目
- 学部モジュール科目



全学モジュール科目で育成する能力

- 興味あるテーマの全学モジュールを選択
- 積極的な授業参加（アクティブラーニング）

- ① 自ら考える力
- ② 学ぶ力
- ③ 関わる力
- ④ 表現する力

アクティブ・ラーニング

関わる

表現
する



創造的に考える

批判的に
考える

論理的
に考える

考える

学ぶ



全学モジュール例

安全・
安心

テーマ

安全で安心できる
社会(A3,B4)

責任部局:工学部
連携部局:医歯薬/経済・教育/環境・水産

環境

環境問題を
考える(A6,B8)

責任部局:環境科学部
連携部局:水産

医療
系

健康と共生(B2)

責任部局:医・保健学科

経済

現代経済と企業
活動(A5,B7)

責任部局:経済学部

国際
社会

グローバル社会への
パスポート(A8)

責任部局:国際リエゾン機構

モジュールⅠ

- 健康と医療の安全・安心
- 社会と文化の安全・安心
- 科学と技術の安全・安心

- 地球温暖化を考える
- 水環境を考える
- 循環型社会を考える

- 人の一生と健康
- 性の発達と健康
- ハンディキャップ

- 経済活動と社会
- 企業の仕組みと行動
- 経済政策と公共部門

- 国際的視点に立った政治と法
- 国際的視点に立った経済
- 異文化理解

モジュールⅡ

- 医療とリスク管理
- 先端医療と安心安全
- 社会の安全安心
- 破壊事故とヒューマンファクター
- エネルギーと資源の危機

- 環境と倫理
- 環境とエネルギー
- 環境教育
- 経済活動と環境のバランス
- 海洋環境と海の生物多様性

- 大学生の育児学
- 仕事と健康
- 老いと健康
- 青年期の健康増進
- 障害体験と支援

- 国際社会と日本経済
- 地域社会と日本経済
- 企業行動と戦略
- 社会制度と経済活動
- 経営情報と会計情報

- 企業の国際展開とその課題
- 国際機関の役割と実際
- NPO・NGOの国際協力
- 経済及び金融のグローバルイゼーション
- 途上国支援と国際保健